

一般社団法人日本ゴム協会 関西支部主催 若手セミナー参加者募集

新型コロナウイルス感染拡大防止のため、延期等ご迷惑をおかけしています。

皆さまの健康と安全を最優先に考慮した決断ですのなにとぞご理解、ご了承いただけますようお願い申し上げます。

関西支部では、若手・中堅の個人会員の皆様を対象として、ゴム関連技術の基礎について各分野の第一線でご活躍されている著名な先生をお招きし、少人数で講師と受講者の距離を縮め、質疑に時間を割くインタラクティブなセミナーを予定しています。個人会員は受講料も無料としていますので、お気軽にご参加ください。セミナー終了後にはネットワーキングのための交流会(実費負担)も行いますので、こちらにも是非ご参加ください。



2020年度 若手セミナー予定

第19回 若手セミナー 2020年11月19日(木) 14:30～17:00 開催

テーマ：さまざまなゴム製品のできるまで ～「特徴」を支える加工のおはなし～ 講師：バンドー化学株式会社 土屋 大樹様
場所： オンライン開催

要旨： ある製品に対して必要な機能を出すためにゴム配合を設計しても、加工方法によってはその機能をうまく引き出せないことがあります。世の中にたくさんあるゴム製品は「配合」と「加工」によってその特徴を出すように工夫されています。このセミナーでは特にゴム製品に携わって間もない方を対象として、参加された皆様に工場見学に来たような感覚で、できるだけわかりやすく、さまざまなゴム製品の作り方をご紹介しますながら「体験」していただこうと思っています。「加工」の難しさ・奥深さに触れてみませんか？

第20回 若手セミナー ~~2020年8月27日(木)~~ **延期：半年～1年延期 日程が決まり次第会告・HPに掲載します**

テーマ： 老化防止剤の使い方 講師：精工化学株式会社 研究開発部八巻様
場所： 大阪市立大学文化交流センター 小セミナー室 大阪駅前第2ビル6階

要旨： ゴム製品は様々な使用環境の中で長期に渡ってゴムとしての機能（伸びや強度など）を維持するために、老化防止剤を添加することが一般的に行われている。しかし、老化防止剤といっても種類が多く、老防効果の違いや他の配合剤への影響などがあるため使用目的に合った使い分けをすることが大事である。今回は老化の機構から老化防止剤の種類、それらを使った評価事例から老化防止剤の使い方について紹介する。

第21回 若手セミナー 2021年1月21日(木) 13:00～17:00 開催

テーマ： 混練りの紹介とニーダーによる混練り実習 講師：日本スピンドル製造(株) 産機モリヤマ事業部 岡本 浩二様
場所： 日本スピンドル製造(株)様 (コロナ禍の状況により変更の可能性がありますのでご了承ください。)

要旨： 混練りはゴム加工の4段階、混練り、部材加工、成形、加硫の基本となる工程で、後の3工程の良否や、最終製品の品質維持に大きな影響を与える。このセミナーは前後半の2部構成とし、前半は素練りと混練りについて座学で紹介する。後半は当社テスト室にある小型機から量産機までのニーダーや予備成形機を紹介すると共に、55L ニーダーによる混練りとその後のシート出しの実演を行う。また、3Lクラスのニーダーを用いて、素練りが混練りに及ぼす影響について紹介する。

第22回 若手セミナー 2021年2月25日(木) 14:30～17:00 開催

テーマ： 濡れ性に着目した高耐滑性靴底用ゴムの研究開発 講師：株式会社アシックス 西 駿明様
場所： オンライン開催

要旨： 靴底の耐滑性は、転倒事故防止やスポーツシーンでのパフォーマンス向上のため、非常に重要な機能である。特に水で濡れた路面では、靴底と床材の間に水が介在することで耐滑性が大きく低下することが懸念され、路面上の水の有無に関わらず 高耐滑性を発現するための技術確立が要求される。本講演では、上述の接触界面に介在する水が、濡れ性に基つき除去されるメカニズムに関する研究内容と開発事例を紹介する。

募集人員 先着12名(定員になり次第締め切ります)

受講料 会員(正会員、学生会員)：無料 非会員で参加を希望される方は初回のみ有償(¥5,000)で参加いただけます。2回目以降は個人正会員登録をお願いします。

申込方法 受講を希望される会員はE-mailで会員No.および、参加目的、講師への質問を添えてお申込み下さい。

お問合せ先 一般社団法人 日本ゴム協会 関西支部 事務局
〒577-0011 大阪府東大阪市荒本北1-5-55
TEL: 06-6744-2150 FAX: 06-6744-2052
E-Mail: srijwest@oak.ocn.ne.jp

<会員登録ショートカット>

